

新年を迎えて

新年明けましておめでとうございます。

日頃から当協会へのご支援・ご協力をいただき誠にありがとうございます。令和4年が皆様にとって実り多く幸多い年となるようお祈り申し上げます。

当協会の新年賀詞交歓会につきましては、ご案内のとおり残念ながら今年も中止することといたしました。

このため本誌面にてひと言新年の挨拶を申し上げます。

まず、昨年を振り返りますと新型コロナウイルスにより生命・健康や社会・経済活動に深刻な影響を受けた1年となりました。その中で無観客ではあったものの東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。ここで日本代表が大活躍したことは明るい話題のひとつであったと思います。

一方、世界に目を向けると欧米と中国、ロシアとの対立、7月のG7首脳宣言での台湾問題への言及、9月の中国、台湾のTPPへの参加申請などがありました。これらが地政学的な面も含め今後の貿易・経済活動にどのように影響するか注視していく必要があると考えております。また新型コロナウイルスの影響により国際物流の混乱が生じていますが、その早期解消が望まれます。

植物検疫の分野では、農林水産省は今後の植物防疫のあり方を検討するため、「植物防疫の在り方に関する検討会」を設置し、6月に「中間論点整理（植物防疫の在り方）」を取りまとめ公表しました。この中で輸入検疫関係では中古農業機械等植物以外の物品や雑草に対する検疫対応について検討することが挙げられております。今後どのような検討がなされるのか、注視していきます。

そのほか輸入検疫の対象となる病害虫及び輸入植物検疫措置の見直しの第7次改正、病害虫の発生状況や輸入検査の結果をフィードバックした輸入検査の強化、条件付き輸入解禁植物の取扱いなど多岐にわたる事項が改正・適用されました。

本年も既に第8次改正の予定が農林水産省のホームページで公表されています。

東京植物検疫協会会長 田邊 秀洋

このように植物検疫を巡る情勢は変化しています。当協会としてはこれらの情報を早期に把握して会員の皆様へ提供するとともに、具体化した事項については引き続き的確に対応してまいります。

当協会としては、本年も皆様のご支援・ご協力をいただきながら、植物検疫業務が円滑に進められるよう対応していくこととしておりますのでどうぞよろしく願いいたします。

結びに新型コロナウ

イルスによる感染症が一刻も早く終息し、普通に活動できることを切に願って新年の挨拶とします。

新年のごあいさつ

農林水産省 消費・安全局 植物防疫課長 望月 光顕

新年明けましておめでとうございます。

東京植物検疫協会の皆様方におかれましては、日頃から植物検疫制度の円滑な推進にご理解とご協力を賜り、御礼申し上げます。

一昨年に続き昨年も、新型コロナウイルスの感染拡大が日常生活だけでなく植物検疫にも大きく影響を及ぼした年となりました。せっかくの機会ですので、誌面をお借りして植物防疫を巡る最近の情勢についてご説明させていただきます。

【植物防疫制度の見直し】近年、温暖化等の気候変動や人やモノの移動の増加等を背景として、諸外国からの病害虫の侵入・まん延のリスクが高まっています。また、国内に既に存在する病害虫の防除についても、薬剤耐性の発達や、2050年までに化学農薬使用量（リスク換算）を50%低減することを目標とする「みどりの食料システム戦略」に対応していくため、予防・予察に重点を置いた総合的な病害虫管理体系を確立・普及していくことが急務となっています。さらに、農林水産物・食品の輸出の促進に対応した輸出検査体制の整備も重要です。

農林水産省では、こうした植物防疫をめぐる諸情勢の変化を踏まえて、昨年3月に「植物防疫の在り方に関する検討会」を設置して活発なご議論をいただき、6月に

は「中間論点整理」を公表したところです。

今後、中間論点整理の内容を踏まえつつ、具体的な検討方法の見直し等を行っていくこととしています。

【輸入検疫】 昨年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。東京港の近隣で開催される競技の影響が心配されましたが、関係者の皆様のご尽力等により、円滑な輸入検疫を行うことができたところです。

また、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行が継続しており、国内では、昨年後半は感染者数の減少が見られたものの、変異株の侵入・流行を警戒し、外国人の入国が規制されている状況です。訪日旅行者が減少したことに伴い、携帯品における違法な植物の持ち込みは減少している一方で、外国来郵便物における違法な植物の持込が増加しています。このため、外国来郵便物を介して重要な病害虫が我が国に侵入することがないように、関係省庁等の協力のもと、外国来郵便物の検査を強化することとしています。

【輸出検疫】 農林水産物・食品の輸出に関しては、これを戦略的かつ効率的に促進するため、令和元年 11 月に公布された「農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律」に基づき、令和 2 年 4 月に輸出促進を担う司令塔として、農林水産大臣が本部長を務める「農林水産物・食品輸出本部」が農林水産省に創設されました。この本部の下で策定された実行計画に基づき、輸出先国に対する輸入規制等の緩和・撤廃に向けた協議に戦略的に取り組んでおり、昨年はベトナム向けうんしゅうみかん、米国向けメロンの輸出が解禁されました。引き続き輸出解禁協議に積極的に取り組んでまいります。

また、昨年は農林水産物・食品の輸出額が初めて 1 兆円を突破いたしました。2030 年までに輸出額を 5 兆円とする目標に向けて輸出検疫の利便性の向上を図ってまいります。

【国内検疫・国内防除】 温暖化等による気候変動等を背景として、昨年、九州本土に飛来した多数のミカンコミバエ種群の誘殺が確認され、県、市町村、JA 等と連携して、まん延防止を図るための対策を実施しました。また、ジャガイモシロシストセンチュウ及びテンサイシストセンチュウについては、植物防疫法に基づき緊急防除を実施し、そのまん延を防ぐための対策を実施しているところです。

サツマイモ基腐病については、各地で発生が確認されており、その原因の一つとして、種いもや苗が本病に感染していた可能性が考えられることから、発生時の防除対策のみならず、種苗の生産、販売時のまん延防止対策の必要性・重要性等を指導していくこととしております。

また、スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）については、甚大な被害の報告があった令和 2 年に比べて、昨年は全国的に被害が抑制されました。しかしながら、発生

範囲の拡大が懸念されており、引き続き、関係県と連携して本員の被害の防止に向けた指導を徹底してまいります。

最後になりましたが、本年が貴協会及び皆様方にとって、実り多い良い年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶と致します。

新年のごあいさつ

横浜植物防疫所 所長 大友 哲也

令和 4 年の新年を迎え、新春のお慶びを申し上げます。

東京植物検疫協会の皆様には、日頃から植物検疫事業の円滑な推進に多大なるご理解とご協力を賜り、本誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。また、昨夏は東京オリンピック・パラリンピックが開催されましたが、当初危惧していた、東京港での輸入貨物の混雑による混乱もなく、順調に検査等行えましたことはひとえに東京植物検疫協会及び会員各社皆様のお力添えによるものであり、お礼申し上げます。植物防疫所では、本年も迅速かつ的確な植物検疫業務を行って参る所存ですので、引き続き宜しく願いいたします。この機会に植物防疫所の状況を説明させていただきます。

【輸出入貨物検査実績（横浜管内）】 例年、横浜管内における輸出入貨物検査実績（1～12 月）を数量ベースで前年との比較を行い、その増減等を紹介しておりますが、令和 2 年（2020 年）は新型コロナウイルス感染症の世界的規模での感染拡大に伴い物流に大きく影響が生じた年でしたので、今回は新型コロナウイルス感染症発生前の 2019 年と発生した 2020 年及び 2 年目の令和 3 年（2021 年 1～12 月：速報値）との間で状況を紹介します。

輸入では、2019 年以降増加しているものは油料・肥飼料・その他雑品（「2021 年/2019 年」比 125%）、生果実（106%）であり、一方、木材、栽植用植物、野菜（いずれも 83%）、こく類（90%）、まめ類（93%）等は減少しています。2020 年の輸入量減少後、2021 年回復傾向にあるのは栽植用種子、切り花（いずれも 95%）等です。

輸出では、2019 年以降、増加しているものは切り花（173%）、木材（139%）、嗜好香辛料・葉染料、その他食品（135%）であり、一方、栽植用植物（64%）、まめ類（65%）、栽植用種子（86%）等は減少しています。2020 年輸出货量急増後減少に転じたものは野菜（77%）、逆に 2020 年輸出货量減少後、2021 年回復又はその傾向にあるのは生果実（108%）、油料・肥飼料・その他雑品（91%）、こく類（70%）等です。

【輸入検疫】 植物防疫法施行規則別表 1 の 2 及び別表 2 の 2 に規定される検疫有害動植物が不在である旨を追記した検査証明書を添付した植物から、ジャガイモやせいもウイロイドやバナナネモグリセンチュウが検出された事例を受け、該当国に対して、原因究明と改善策の提示を求めるとともに、改善策の検証が済むまでの間、植物

防疫所で輸入検査時に精密な検定を行っています。

また、輸入検査において、対象植物に規定されていないモンステラ属（ホウライショウ属）生植物からバナナネモグリセンチュウを検出した事例及び *Meloidogyne enterolobii* の対象植物に規定されていないポインセチア生植物に本線虫が寄生するとの新たな科学的根拠が得られたことから、現行措置の見直しに係る改正規則が施行されるまでの間、これらの生植物について輸入検査時に精密な検定を実施しています。このため、一部種苗類では輸入検査に時間を要していますが、関係者におかれましては何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

【輸出検疫】2030年までに農林水産物・食品の輸出額を5兆円とする目標達成に向け、植物防疫所も栽培地検査や集荷地等での輸出検査を実施する体制の整備を進める等、輸出拡大に寄与する取組をしており、令和2年実績で栽培地検査は約7,500ほ場、集荷地検査は約23,000件と新型コロナの影響を受けつつも、比較的高い水準で推移しています。

また、米国向けメロン生果実の輸出解禁に係る新たな検疫規則、EU諸国向け植物に係る検疫規則の改正等の諸外国の検疫条件の変更について情報収集し、逐次、輸出産地等の関係者に情報提供するとともに、栽培ほ場・園地、選果こん包施設等の登録、栽培地検査、輸出検査等の手続きが円滑に進むよう積極的に対応することにより、輸出拡大に繋がるものと期待しています。

【国内検疫】気候変動の影響からか、昨年に引き続き今年度も、沖縄・九州地区、特に九州北部へのミカンコミバエ種群の飛来が多く、佐賀県では初めて誘殺が確認されました。生産者や関係者の協力の下、防除資材の航空散布や寄主植物の廃棄等、定着に繋がらないよう初動対策を講じております。

また、熊本県及び宮崎県において、我が国で初めてトマトキバガの発生が確認され、本虫に対しても防除を進めるとともに、トラップを用いて発生調査を進め、的確に対応していくこととしています。

以上、簡単に動向を説明いたしました。植物防疫所としては、病害虫の侵入防止を第一に業務に邁進する所存ですので、関係者の皆様におかれましては一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、新型コロナウイルスの感染が終息するとともに、本年が東京植物検疫協会、並びに会員各社、皆様方にとって良い年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

タイム eye

業務グループ ベトナム産カーネーション苗初輸入

11月5日大井埠頭入港 “ACX CRYSTAL”号でベトナム産カーネーションの苗が東京港に初輸入され、検査の結果、無事合格となった。

東京港でのカーネーション輸入は切花の輸入実績はあるものの、栽植用苗としては初輸入となった。梱包形態はカートン内にビニールで小分けされた複数の苗が、輸入禁止品である土壌の代わりに1株毎にピートモスなどの園芸資材に植えられている（写真）。

今回は苗として東京港初輸入となったが、東京港ではベトナム産切花類の輸入量は、中国に次いで2番目でキク、カーネーション、オンシジュームをはじめ、80,031千本と前年対比105.5%と増加しており、花卉類の輸出が盛んであることがうかがえる。



カーネーションはナデシコ科ナデシコ属の多年草で原産は、南ヨーロッパおよび西アジアの地中海沿岸と言われ、キク、バラと並ぶ生産高を誇る花卉植物である。

母の日に贈る花として、古くから親しまれ、年間を通してフラワーアレンジやブーケなどに利用の多い花で、最近では今回の苗の様にポットカーネーションという鉢物向きに育成された品種で、草丈10～30cm程度で花を咲かせるタイプも贈り物として好まれており、赤とピンクの花色のものが多く出回っている。このタイプの物は、開いた花だけでなく、丸くふくらんだ蕾も鉢のにぎやかさやボリュームに一役買い、厚みのある葉は、カールしたりウェーブがかかったりするものが多く見られるようで、大きく分けると、花径4～5cmの大輪タイプと、小輪のミニカーネーションと呼ばれるタイプがあるそうである。花束で見かけるカーネーションも鉢植えでゆっくり眺めるのもいいかもしれない。

（業務グループ 田地 龍之）

会員・役員の変動（令和3年12月1日～令和4年1月31日）

☆入会会員

12月1日 東京エージェンシー(株) [運輸] 〒105-0013 港区浜松町2-1-11 ☎ 03 (5843) 7471
1月21日 翔和商事(株) [商社] 〒260-0801 千葉市中央区仁戸名町410-6 ☎ 043 (306) 7017

東京港輸入植物品目別統計表

(1月 - 12月累計)

品 目	単 位	コンテナ 詰			在 来 船 積		合 計	
		本 数	検 査 数 量	不 合 格 数 量	検 査 数 量	不 合 格 数 量	検 査 数 量	不 合 格 数 量
栽植用植物	個	76	2,454,629	141,728	0	0	2,454,629	141,728
栽植用球根類	個	110	20,257,557	0	0	0	20,257,557	0
アマリリス	"	11	97,008	0	0	0	97,008	0
チューリップ	"	0	0	0	0	0	0	0
ユリ	"	95	18,457,650	0	0	0	18,457,650	0
栽植用種子	kg	297	2,598,513	32,138	0	0	2,598,513	32,138
草花・樹木	"	2	1,366	0	0	0	1,366	0
野菜	"	171	724,123	26,911	0	0	724,123	26,911
普通・特用作物	"	46	612,692	0	0	0	612,692	0
牧草・芝草	"	58	1,136,743	5,000	0	0	1,136,743	5,000
切花、切葉、切枝	個	2,128	316,836,358	6,874,490	0	0	316,836,358	6,874,490
アンズリューム	"	0	0	0	0	0	0	0
オンシジューム	"	201	7,315,515	0	0	0	7,315,515	0
キク	"	1,064	102,518,333	44,370	0	0	102,518,333	44,370
シダ(レザーフアン)	"	96	16,604,820	237,900	0	0	16,604,820	237,900
果 実	kg	6,642	106,208,949	5,903,977	314,156,676	216,627,954	420,365,625	222,531,931
オレンジ	"	684	12,113,031	0	1,836,762	0	13,949,793	0
グレープフルーツ	"	463	9,328,828	62,358	6,923,928	0	16,252,756	62,358
タンジェロ(ミネオラ)	"	133	3,454,871	0	0	0	3,454,871	0
レモン	"	353	5,062,154	102,816	1,398,660	0	6,460,814	102,816
パイナップル	"	943	15,204,107	1,922,547	28,203,242	23,226,028	43,407,349	25,148,575
バナナ	"	1,111	17,242,227	3,663,030	240,784,603	193,399,126	258,026,830	197,062,156
マンゴウ	"	108	571,962	300	0	0	571,962	300
キーウイフルーツ	"	179	2,974,181	14,519	34,968,562	0	37,942,743	14,519
ブドウ	"	431	5,827,020	10,886	0	0	5,827,020	10,886
野 菜	kg	12,767	253,949,746	529,250	775	0	253,950,521	529,250
カボチャ	"	414	10,012,084	307,770	0	0	10,012,084	307,770
サヤエンドウ(キヌサ)	"	13	170,984	0	0	0	170,984	0
パプリカ	"	100	1,039,827	8,628	0	0	1,039,827	8,628
メロン(ハミウリ含む)	"	62	994,499	0	0	0	994,499	0
キャベツ	"	155	3,955,141	3,510	0	0	3,955,141	3,510
セロリ	"	46	779,809	40,177	0	0	779,809	40,177
ナガネギ	"	1,413	21,214,852	0	0	0	21,214,852	0
ニンニクの芽	"	47	1,306,303	0	0	0	1,306,303	0
ハクサイ	"	28	411,975	3,900	0	0	411,975	3,900
ブロッコリー	"	211	2,042,286	37,449	0	0	2,042,286	37,449
レタス	"	297	3,444,082	44,412	0	0	3,444,082	44,412
タマネギ	"	4,508	107,846,845	0	0	0	107,846,845	0
ニンニク	"	714	12,926,248	44,661	0	0	12,926,248	44,661
アスパラガス	"	14	103,112	6,720	0	0	103,112	6,720
ゴボウ	"	321	8,834,010	0	0	0	8,834,010	0
サトイモ	"	70	1,428,370	26,000	0	0	1,428,370	26,000
ショウガ	"	414	9,434,904	0	0	0	9,434,904	0
ニンジン	"	1,207	30,503,700	0	0	0	30,503,700	0
こく類	kg	6,246	126,901,294	187,100	145,798,796	2,273,000	272,700,090	2,460,100
オオムギ	"	117	2,764,577	0	0	0	2,764,577	0
エンバク	"	404	8,983,772	0	0	0	8,983,772	0
コムギ	"	252	4,864,050	5,000	145,798,796	2,273,000	150,662,846	2,278,000
コメ	"	1,305	24,578,844	0	0	0	24,578,844	0
ソバ	"	213	4,204,023	0	0	0	4,204,023	0
トウモロコシ	"	305	5,481,077	179,600	0	0	5,481,077	179,600
モルト	"	3,582	74,910,683	0	0	0	74,910,683	0
まめ類	kg	6,900	137,950,104	1,870,154	0	0	137,950,104	1,870,154
エンドウ	"	35	714,603	0	0	0	714,603	0
ダイズ	"	6,443	128,940,539	1,870,154	0	0	128,940,539	1,870,154
ラッカセイ	"	245	5,148,127	0	0	0	5,148,127	0
嗜好香辛・薬染料、その他食品	kg	4,099	63,013,539	25,839	0	0	63,013,539	25,839
カカオ	"	19	262,822	0	0	0	262,822	0
コーヒー	"	64	553,510	0	0	0	553,510	0
タバコ	"	566	10,421,195	0	0	0	10,421,195	0
アーモンド	"	1,268	20,878,992	0	0	0	20,878,992	0
クリ	"	27	494,428	25,040	0	0	494,428	25,040
クルミ	"	627	11,048,577	7	0	0	11,048,577	7
ポップコーン	"	320	6,430,709	0	0	0	6,430,709	0
油料、肥飼料、その他雑品	kg	29,488	663,408,757	339,818	8,671	0	663,417,428	339,818
乾燥牧草(ヘイ)	"	21,453	500,156,003	130,317	0	0	500,156,003	130,317
アニマルフィード	"	37	372,510	0	0	0	372,510	0
アルファルファ(ペイユブ・ペレット)	"	1,583	40,159,824	0	0	0	40,159,824	0
コーンコブミール	"	24	464,282	0	0	0	464,282	0
飼料大豆カス、ペレット	"	507	11,787,743	206,738	0	0	11,787,743	206,738
ビートバルブペレット	"	431	10,168,061	0	0	0	10,168,061	0
イネワラ	"	222	3,441,493	0	0	0	3,441,493	0
ココピート	"	853	16,429,163	0	0	0	16,429,163	0
ココヤシ園芸資材	"	346	7,301,505	0	0	0	7,301,505	0
ビートモス	"	1,623	35,105,034	0	0	0	35,105,034	0
ミズゴケ	"	40	77,603	0	0	0	77,603	0
タケ	"	85	1,280,078	0	0	0	1,280,078	0
木材	m³	11	641	0	0	0	641	0
** 総 合 計 **	kg	66,439	1,354,030,902	8,888,276	459,964,918	218,900,954	1,813,995,820	227,789,230
	個	2,314	339,548,544	7,016,218	0	0	339,548,544	7,016,218
	m³	11	641	0	0	0	641	0

注) 主要品目のみ掲載。携帯品、郵便物及び他港からの荷受分は含まない。